

## 資料1

# 計画の概要と 策定スケジュール

1

## 総合計画とは

- ・ 市町村の行政運営の最上位計画、つまり総合計画が行政運営の指針です。
- ・ 「将来目標」と「そのための取組」が総合計画に示されています。
- ・ 「住民」「事業者」「自治体」が協働による、“計画づくり”が望まれています。

どうやって  
つくるの？

住民アンケート  
(数値的分析)

住民ワークショップ  
(地域の思い)

事業者の声  
(関係団体の声)

現総合計画の  
評価と検証結果

社会情勢

専門家の  
アドバイス

地域の声や思い、社会情勢や専門家のアドバイスを踏まえて  
地域の「将来目標」と「そのための取り組み」を検討します。

2

# 総合計画の役割

- 地方自治体における行政運営の最上位計画であり、住民全体で共有する自治体の将来目標や施策を示し、全ての住民や事業者、行政が行動するための基本的な指針となるものです。
- 行政運営の目的と手段を明確にするため、通常、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」の3層で構成され、それぞれ次のような役割を持っています。

## 基本構想

概ね10年間の将来目標や目標達成のための基本施策を表します。

## 基本計画 (前期・後期)

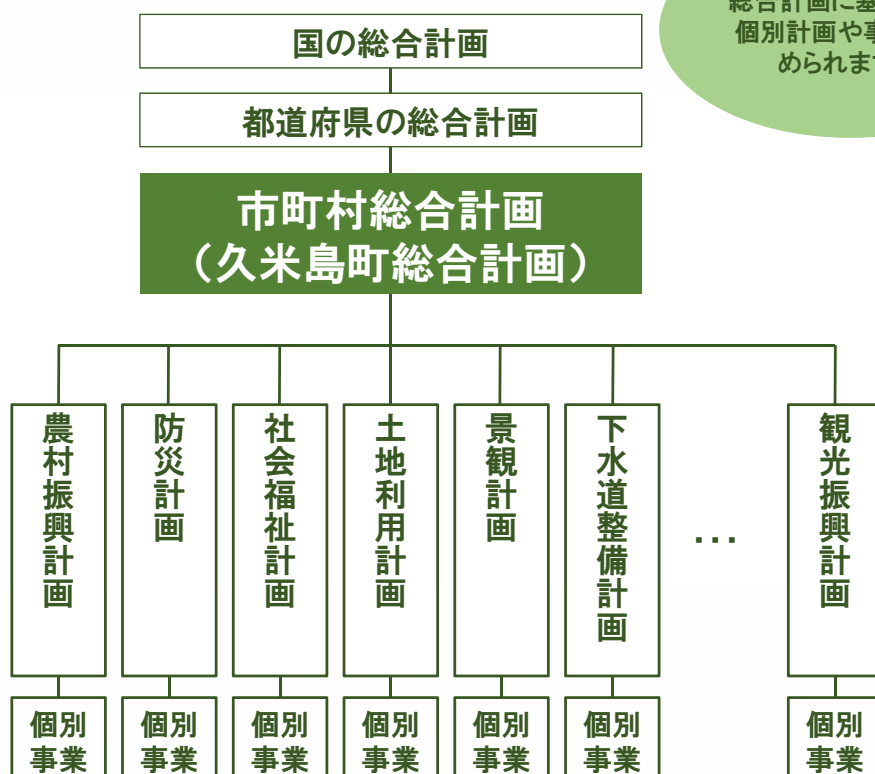
基本構想に基づき、概ね5年間の各部門における基本施策の内容を体系的に表します。

## 実施計画

基本計画で定める施策を計画的に実施するために必要な具体的事業を表します。

3

# 行政の運営指針となる“総合計画”



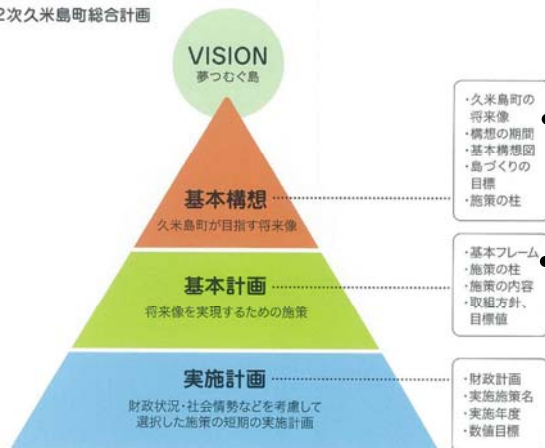
総合計画に基づいて、  
個別計画や事業が進  
められます！

4

## 第2次久米島町総合計画

計画期間: 2016(H28)年～2025(R7年)

第2次久米島町総合計画



### 【基本構想】

10年間の将来目標  
や基本的な施策の方向性を示しています。

将来人口フレーム  
2025年: 8,500人

### 【前期基本計画】

最初の5年間(平成28年～令和2年)で  
取り組むべき施策内容を示しています。

WGでは、令和3年～令和7年の5年間に  
取り組むべき施策を示す

### 【後期基本計画】

の立案を目的とします。

## 総合戦略の役割 (地方版総合戦略の役割)

- ・ 国は「まち・ひと・しごと創生法(平成26年法律第136号)」を施行し、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

### 【まち・ひと・しごと創生総合戦略(国の総合戦略)の目的】

- ・ 少子高齢化の進展に的確に対応
- ・ 人口の現状に歯止めをかける
- ・ 東京圏への人口の過度の集中を是正
- ・ それぞれの地域で住み良い環境を確保
- ・ 将来にわたって活力のある日本社会を維持していく

地方公共団体(都道府県、市町村)においては、国の長期人口ビジョン及び国の総合戦略を勘案して、下記の策定に努めることとなりました。

将来人口を展望する「人口ビジョン(概ね50年後)」

人口ビジョンを達成するための、5カ年の施策の方向性を提示する  
「地方版総合戦略」

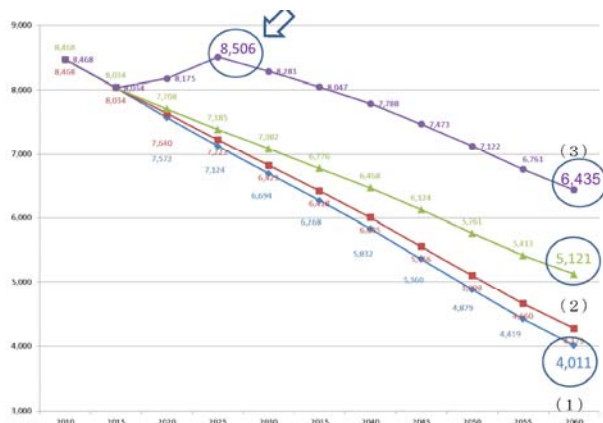
# 第1次久米島町総合戦略(久米島町まち・ひと・しごと創生総合戦略)

計画期間: 2016(H28)年～2020(R2年)

## 久米島町人口ビジョン

### 【人口規模の展望】

2025年に8,500人程度の人口を確保し、さらに2060年に6,500人の人口を確保する。



## 実現にむけて

## 第1次久米島町総合戦略(H28～R2)

### 久米島町 まち・ひと・しごと 創生総合戦略



平成28年3月  
久米島町

- 島の人口減少克服や、地方創生を主目的に計画策定
- 総合戦略は、数値目標や重要業績評価指数(KPI)を設定し評価します。
- 特に人口増加、人口減少対策として効果が早めに期待できるものを重点的に策定

WGでは、令和3年～令和7年の5年間に取り組むべき施策を示す

### 【第2次総合戦略】

の立案を目的とします。

## 総合計画と総合戦略の関係性

前述したとおり、久米島町には2つの総合的な地域づくりの指針があります。

町の最上位計画で、行政運営の指針となる「総合計画」

人口減少対策に重点的に取り組む施策を示した「総合戦略」

### 2つの計画の関連性

#### 総合計画(最上位計画)



第2次久米島町総合計画  
一 基本構想(前期)  
期間: 平成28年度～22年度

総合計画の  
方針・施策を  
踏まえて策定

- 特に人口増加、人口減少対策として効果が早めに期待できるものを重点的に策定

#### 総合戦略



# 総合計画と総合戦略の一本化

- 2つの計画の性質上、似通った内容が多い。

このような状況を踏まえ、国は総合戦略の見直しについて、総合計画等において人口減少克服・地方創生という目的が明確であり、数値目標やKPIが設定されるなど、地方版総合戦略として内容を備えている場合には、総合計画等と総合戦略を一つのもととして策定することは可能としています。

地方版総合戦略の策定・効果検証のための手引き(令和元年12月版)

- このことを踏まえ、久米島町では、人口減少克服や地方創生に関する数値目標やKPIを設定し、

総合戦略を兼ねた  
「第2次総合計画後期基本計画」

を策定します。

第2次総合計画後期基本計画のイメージ

取組むべき施策

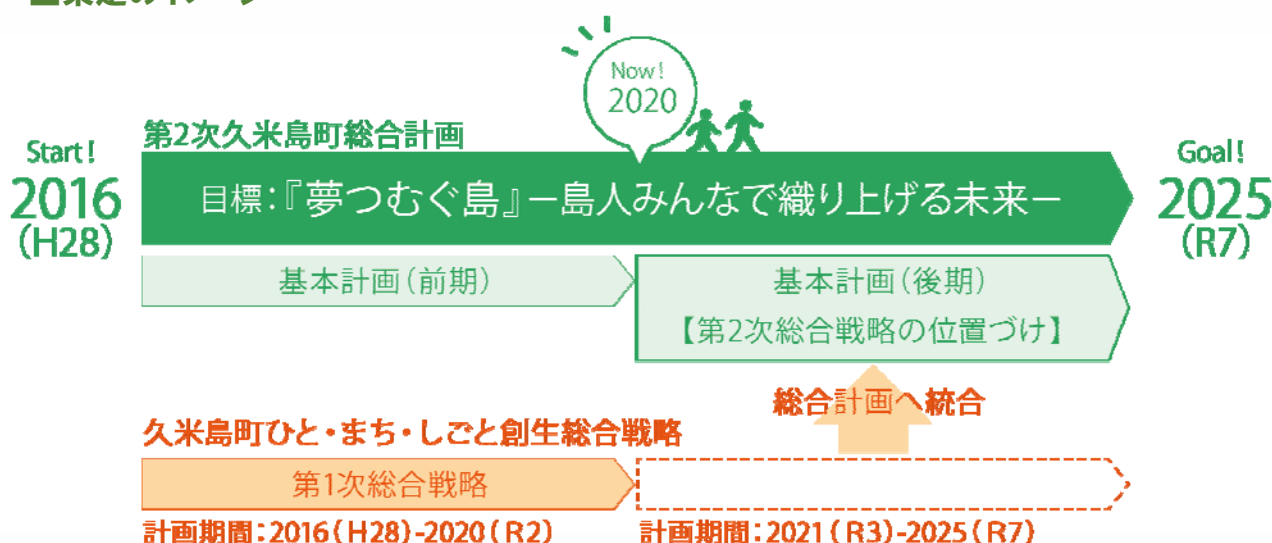
【戦略的位置づけ】  
特に、人口減少対策・地方創生に資する重点的な施策

数値目標  
KPI  
設定

9

# 総合計画と総合戦略の一本化

## ■策定のイメージ



10

## 策定スケジュール

		久米島町 各課ヒアリング	審議会	若手職員検討部会 (久美トーク)	住民ワークショップ
令和 2年度	9月			○9/29 計画づくりのイメージ共有	
	10月	○10/26-28 各課ヒアリング (施策の評価)			○10/2 職域WS(主要産業団体)
	11月	庁内委員会(11/20) 総合計画・総合戦略 中間評価確認	<b>第1回審議会(11/25)</b> 総合計画・総合戦略 中間評価確認	○11/20 現状と課題、方向性検討	○11/25 職域WS(農協)
	12月				12月予定 住民WS(全村民対象)
	1月	庁内委員会(1月予定) 最終評価確認 後期基本計画骨子確認	<b>第2回審議会(1月予定)</b> 最終評価確認 後期基本計画骨子確認	1月予定 具体施策(案)検討 紙面レイアウト検討	
	2月				
	3月	庁内委員会(3月予定) 後期基本計画最終案確認	<b>第3回審議会(3月予定)</b> 後期基本計画最終案確認		